

平成24年度 指定管理者の管理運営状況評価

1 施設概要

施設名称	スポーツセンター	所管課	文化共育部 スポーツ振興課
指定管理者名	三菱電機ビルテクノサービスグループ		
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日(5年間)		
施設設置目的	スポーツ及びレクリエーションの実践、その他各種行事の用に供し、健康で文化的な区民生活の向上及びコミュニティの形成に寄与する		
施設概要	大・小体育室、温水プール、みんなのスポーツルーム、トレーニング室、柔道場、剣道場、卓球室、売店		

2 東日本大震災の影響

平成23年度は、東日本大震災による厳しい電力事情に対応して、平成23年9月2日まで夜間の利用制限を行ったため、例年に比べ利用者数が減少しました。(土・日・祝日の利用制限は平成23年5月31日まで)

3 各分野の評価

財務分野	収支状況	○平成23年度の収支は夜間の利用制限の影響もあり前年度に比べ悪化している。 ○利用料金収入は、自主事業である教室事業の収支が改善したこともあり増加している。
労務分野	法令関係	○労働法規上の各種手続きは概ね適正に行われている。 主に以下の事項が確認された。 ・就業規則は事業場に備え付けており常時閲覧可能な状態である。 ・年次有給休暇は正しく付与されており、適切に取得されている。 ・労使協定(36協定)に定める内容は適正である。 ・雇用契約書に休憩時間を明記する必要がある。 ・衛生推進者の選任及び氏名を職場内に掲示する必要がある。
	従業員アンケート・ヒアリング	○全体的に職場環境に対して一定の満足感がある。 ○管理監督者は従業員から上がってくる改善提案に耳を傾け対応がなされている。 ○賃金水準については一部から不満も見受けられるが、人事評価に関しては一定程度満足している。 ○また、大部分の従業員が仕事にやりがいを持ち、職場の安全や衛生管理が良好だと感じている。
サービス分野	評価する点	○プール受付では、困っているお客様に積極的に声をかけ、丁寧でわかりやすい説明をしていた。 ○売店では、常にお客様の様子をうかがうなど、適切な待機姿勢をとっていた。
	工夫すべき点	○施設の利用について、親切で丁寧な案内や説明がない従業員がいた。

※ 上記については、財務分野(公認会計士)、労務分野(社会保険労務士)、サービス分野(市場調査会社)の各専門家による調査結果をもとに評価しています。

4 総合評価

財務分野に課題はあるものの、施設運営は適切に行われていると評価する。 なお一層の施設サービス向上と効率的施設運営のため、以下の点について改善等を図られたい。 ①利用料金収入や自主事業収入の増額など、指定管理料の一層の削減に努める。 ②労務分野の指摘事項の改善を図る。 ③従業員の接客力に差が見受けられるため底上げを図る。
--